

## 7月2日（木） ゴキブリ

先週せんしゅうの金曜日きんようびから、「週間しゅうかんいきいきニュース」が始まりはじました。放送委員会ほうそういいんかいの人が、豊小とよしょうのニュースを伝えてくれています。先週せんしゅうのニュースの中に、「〇〇先生せんせいが、ゴキブリを退治たいじした」というのがありました。〇〇先生はすごいですよね。

ゴキブリを好きすな子こはあまりいないかもしれませんね。

校長先生こうちょうせんせいの奥さんおくも、ゴキブリを見みると、今でも「キャーっ」と、逃にげていってしまいます。

そのゴキブリですが、人間にんげんよりも、ずっとずっと前まえから地球ちきゅうに住すんでいたのです。人間の、大大大先輩だいだいだいせんぱいなのです。人間が人間にんげんが登場とうじょうする前まえは、森もりに住すんでいたそうです。人間が地球ちきゅうに住すみ出して、エサを散ちらかしてくれるので、ゴキブリが人間にんげんの家いえに集あつまってきたのです。だから、ゴキブリを見みつけたら、「エサになるものが散ちらかっているから」と思おもえばいいでしょう。もしかしたらゴキブリは、「俺たちおれたちは、地球ちきゅうに住すむ先輩せんぱいだ。後輩こうはいよ、ちゃんとキレイせいかつに生活せいかつしなさい」と、教おしえてくれているかもしれませんよ。

校長先生も、できれば、ゴキブリ先輩せんぱいには会あいたくありません。

村越 新